

赤色が及ぼす印象の実験

21911322 星野 岳

21911255 中園 龍斗

21911168 桜木 悠一郎

赤に対する印象

- 古代中国や日本において、**赤**は権力や富を象徴する色とされ、成功や力というポジティブな概念とともに用いられてきた。
- **赤**という色には対人魅力に及ぼす影響を調べるため実験を行った。

実験内容・結果

- 男性の参加者を集め、様々な色を背景に撮影された女性の写真を提示した。
- どの色を背景にした女性が最も好ましいのかを評定した。
- 赤を背景にした女性がより好ましいと感じた。



実験方法

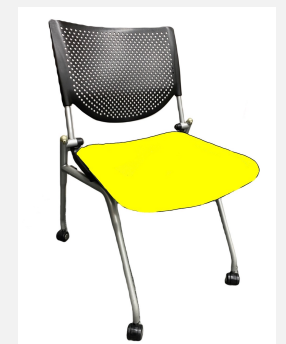
1. 人・車・椅子の写真を用意
2. それぞれの背景と対象の色を赤・青・黄の3色変える
3. 赤・青・黄の色の順番はランダムに配置



どの写真が好ましいかを聞き、その理由も記述してもらう

実験方法

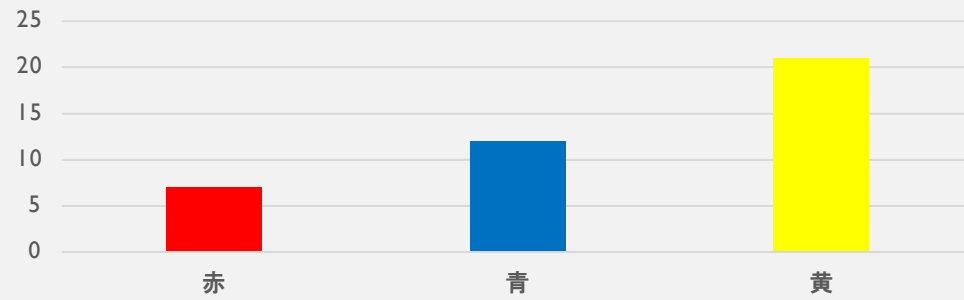
用意した写真



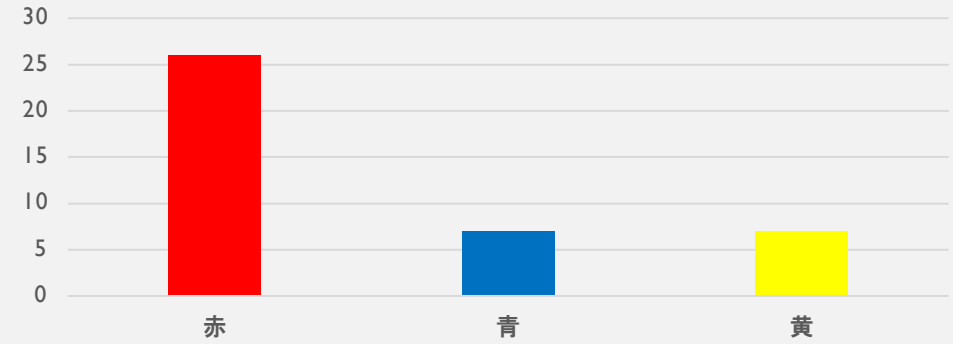
結果

人

どの色を背景とした女性が好ましいか

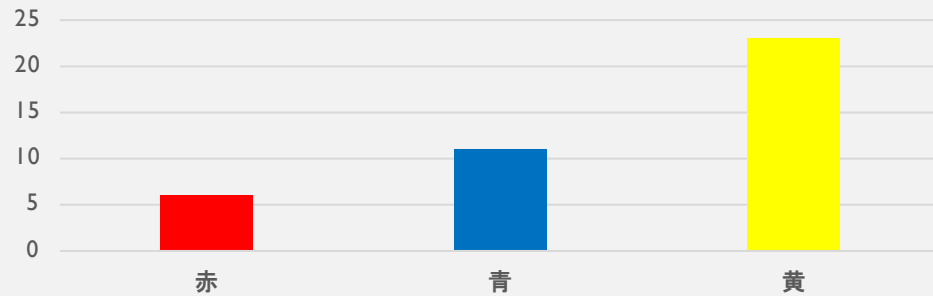


どの色の服の女性が好ましいか

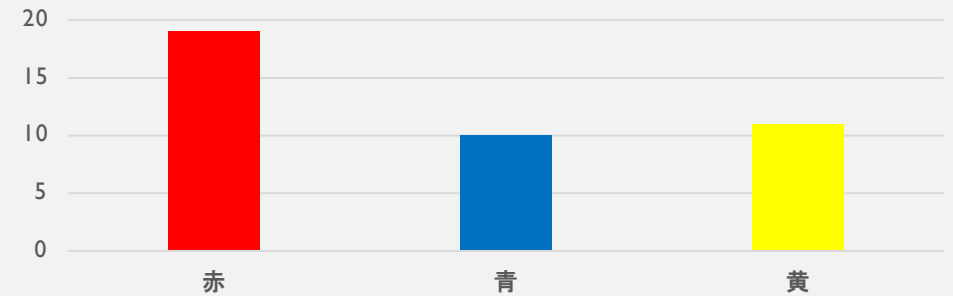


車

どの色を背景にした車が好ましいか



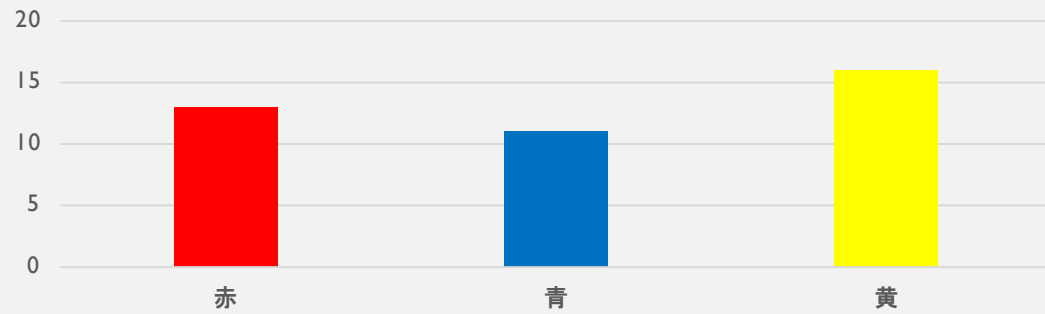
どの色の車が好ましいか



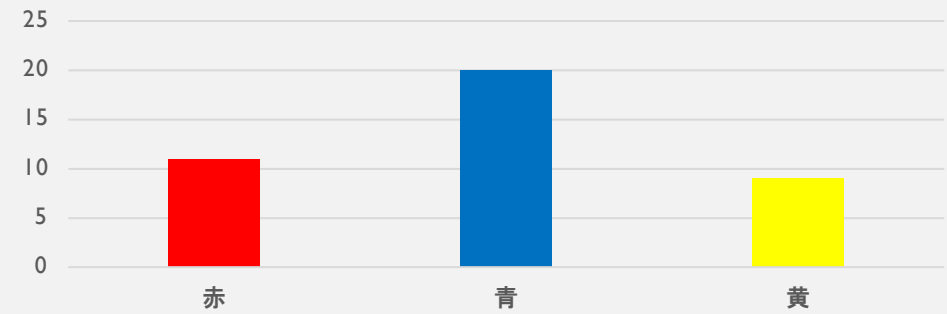
結果

椅子

どの色を背景にした椅子が好ましいか



どの色の椅子が好ましいか



結果

- 背景を変えた写真は、黄を選択した人が多い



- 対象の色を変えた写真は、赤を選択した人が多い



- 椅子の写真には他と同じような規則性が見られなかった

考察

- 椅子のグラフにばらつきがみられた原因として、人による色の好みが顕著に出たためであると考えられる
- 人と車で似たようなグラフになったのは、色による印象操作が生じたためだと考えられる
- 赤色が及ぼす印象操作は存在し、ほかの色でも生じる可能性が分かった